

令和5年度 小学部 3年（ⅡA課程） 生活科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
140	絵本など	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (思判表力) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。 (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して	70	ア【基本的生活習慣】 ①知及技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けることができるようにする。 ①思判表力 必要な身辺処理や集団での基本的生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとするようにする。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関することを、取り組もうとする態度を養う。	ア【基本的生活習慣】 ①知・技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 必要な身辺処理や集団での基本的生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしている。 ①主学 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関することを、取り組もうとしている。	①「ひとりのできるもん」 【道徳：節度・節制、よりよい学校生活・集団参加の充実】	①「食事」「歯磨き・洗面」「着替え」「身の回りの整理」「排泄」 ・自ら取り組んだり、部分的に教師の支援を受けたりしながら手洗いや歯磨き、洗顔、着替えをする。 ・定時の誘導を受け、トイレで排泄をする。 ・お椀の持ち方やスプーンの持ち方を工夫して飲んだり、食べたりする。 ・「食事」「歯磨き」等の基礎的生活習慣の大切さを知る
		ウ【日課・予定】 ②知及技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けることができるようにする。 ②思判表力 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、行動しようとするようにする。 ②学・人 見通しを持って行動することで、主体的に生活しようとする意欲や態度を養う。	ウ【日課・予定】 ②知・技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けようとしている。 ②思・判・表 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、行動しようとしている。 ②主学 見通しを持って行動することで、主体的に生活しようとしている。	②「朝の会」「帰りの会」 【道徳：節度、節制】	②「朝の会」「帰りの会」「カレンダー」 ・朝の会、帰りの会で日課や予定を確認して学習活動への見通しをもつ。 ・カレンダーで週や月の予定を確認し見通しをもつ。
		エ【遊び】 ③知及技 きまりのある遊びや、友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けることができるようにする。 ③思判表力 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫して、仲良く遊ぼうとすることができるようにする。 ③学・人 自分で工夫したり考えたりする経験を通して、友達と主体的に関わりをもとうとする意欲や態度を養う。	エ【遊び】 ③知・技 きまりのある遊びや、友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けることができる。 ③思・判・表 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫せたりして、仲良く遊ぼうとすることができる。 ③主学 自分で工夫したり考えたりする経験を通して、友達と主体的に関わりをもとうとしている。	③「みんなであそぼう」【道徳：公正・公平・社会正義、善悪の判断、自立、自由と責任】 (生活単元学習)	③「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」他 ・友だちや教師と一緒に遊びを楽しむ、共に遊ぶ心地よさや充実感を味わう。 ・遊びの中できまりを守ることの大切さを知る。
		オ【人との関わり】 ④知及技 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けることができるようにする。 ④思判表力 身近な人と自分との関わりが分かり、簡単な応対などをしようとするようにする。 ④学・人 多くの人たちとの関わりの中で、名前を覚えたり、挨拶をしたり、会話をしようとする態度を養う。	オ【人との関わり】 ④知・技 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けることができる。 ④思・判・表 身近な人と自分との関わりが分かり、簡単な応対などをしようとするようにする。 ④主学 多くの人たちとの関わりの中で、名前を覚えたり、挨拶をしたり、会話をしようとする態度を養おうとしている。	④「あいさつチャンピオン」になろう ④「おつかいをしよう」【道徳：勤労・公共の精神】 (生活単元学習)	④「挨拶」「呼名、返事」「会話」「約束」「交際」 ・場面に応じた挨拶があり、気持ちよく相手に伝えることができるよう練習をする。 ・教師に頼まれたお使いをする。
		カ【役割】 ⑤知及技 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けることができるようにする。 ⑤思判表力 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができるようにする。 ⑤学・人 様々な人々と一緒に、協力しながら、主体的に取り組もうとする態度を養う。	カ【役割】 ⑤知・技 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑤思・判・表 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 ⑤主学 様々な人々と一緒に、協力しながら、主体的に取り組もうとしている。	⑤「当番活動」 【道徳：勤労・公共の精神】 ⑤「学部や学年行事に参加しよう」	⑤「当番活動」「学部や学年行事に参加しよう」 ・決められた当番活動を行う。 ・学部行事や学年行事の準備や、当日の役割をこなす。

		<p>キ【手伝い・仕事】 ⑥知及技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けることができるようにする。 ⑥思判表力 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする ことができるようにする。 ⑥学・人 手伝いや仕事をしようとする態度を養う。</p>	<p>キ【手伝い・仕事】 ⑥知・技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑥思・判・表 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする している。 ⑥主学 手伝いや仕事をしようとしている。</p>	<p>⑥「お手伝いや仕事をしよう」 【道徳：勤労・公共の精神】</p>	<p>⑥「所持品や学級で使用した物の片付け」「整理整頓」「机ふき」「掃除」 ・自分の持ち物や学級で使用した学習用品などの片付けを行う。 ・机ふきや教室内の掃き掃除、モップ掛けなど、教師と一緒に清掃を行う。</p>
		<p>ク【金銭の扱い】 ⑦知及技 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けることができるようにする。 ⑦思判表力 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れることができるようにする。 ⑦学・人 金銭の価値を理解し、大切に扱うこと、工夫して活用しようとする態度を養う。</p>	<p>ク【金銭の扱い】 ⑦知・技 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けるようとしている。 ⑦思・判・表 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れようとしている。 ⑦主学 金銭の価値を理解し、大切に扱うこと、工夫して活用しようとしている。</p>	<p>⑦「買い物しよう」 (生活単元学習)</p>	<p>⑦「買い物学習」 ・金銭の扱い方について知る。 ・好きな品物を選び、レジでの金銭の受け渡しをする。</p>
		<p>ケ【きまり】 ⑧知及技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができるようにする。 ⑧思判表力 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする ことができるようにする。 ⑧学・人 きまりやマナーを守って活動しようとする意欲や態度を育てる。</p>	<p>ケ【きまり】 ⑧知・技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとしている。 ⑧主学 きまりやマナーを守って活動しようとしている。</p>	<p>⑧「きまりを守って行動しよう」 【道徳：節度・節制】</p>	<p>⑧「きまりを守って行動しよう」 ・学校生活では、安全に気持ちよく生活するためのきまりがあることを知る。きまりを守って行動する。</p>
		<p>サ【生命・自然】 ⑨知及技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができるようにする。 ⑨思判表力 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができるようにする。 ⑨学・人 多様な学習活動を通して、気付いたこと、分かったことなどを表現しようとする態度を養う。</p>	<p>サ【生命・自然】 ⑨知・技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べようとしている。 ⑨思・判・表 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑨主学 多様な学習活動を通して、気付いたこと、分かったことなどを表現しようとしている。</p>	<p>⑨「自然に触れよう」 かりゆし公園に行こう 食べ物について考えよう 【道徳：生命の尊重】 (生活単元学習)</p>	<p>⑨「花や野菜を育てよう」「生き物を観察しよう」「天気・季節を感じよう」 ・花や野菜の栽培、成長の観察をする。 ・成長した野菜を収穫する ・虫や昆虫などの身近な生き物を飼育し、観察する。 ・日々の天気の変化や、季節の変化について考える。 ・栄養教諭から食べ物についての話を聞く。</p>
1 学期	24	<p>イ【安全】 ⑩知及技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができるようにする。 ⑩思判表力 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけることができるようにする。 ⑩学・人 安全についての理解を深め、自ら安全に生活しようとする態度を養う。</p>	<p>イ【安全】 ⑩知・技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けようとしている。 ⑩思・判・表 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 ⑩主学 安全についての理解を深め、自ら安全に生活しようとしている。</p>	<p>⑩「安全について考えよう」 【道徳：節度・節制】</p>	<p>⑩「交通安全教室」「火災避難訓練」 ・事前学習、事後学習等を通して安全について考える。 ・交通安全ルールを学び、疑似横断歩道等を渡る体験をする。 ・火事などの緊急時の行動の仕方について学習したり、避難の仕方の練習をしたりする。</p>
		<p>カ【役割】 ⑤を参照</p>	<p>カ【役割】 ⑤を参照</p>	<p>⑤「学部や学年行事、交流会の準備しよう」 (生活単元学習)</p>	<p>⑤「誕生会」「遠足」「交流会」等 ・行事等の準備の中で、役割分担をして取り組む。</p>
		<p>コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪知及技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすることができるようにする。 ⑪思判表力 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができるようにする。 ⑪学・人 公共施設等の名称やその特徴を知るとともに、それらが社会で果たしている役割や働きについても関心を高めることができるようにする。</p>	<p>コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪知・技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用しようとしている。 ⑪思・判・表 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑪主学 公共施設等の名称やその特徴を知るとともに、それらが社会で果たしている役割や働きについても関心を高めようとしている。</p>	<p>⑪「校外学習へ行こう」 (生活単元学習)</p>	<p>⑪「校外学習へ行こう」 ・目的地的役割や行き方などの情報について調べる。 ・公共の施設の役割や利用の仕方を知る。</p>
		<p>イ【安全】 ⑩を参照</p>	<p>イ【安全】 ⑩を参照</p>	<p>⑩「安全について考えよう」 【道徳：節度・節制】</p>	<p>⑩「火災避難訓練」 ・事前学習、事後学習等を通して安全について考える。 ・火事などの緊急時の行動の仕方について学習したり、避難の仕方の練習をしたりする。</p>

2 学 期	26	カ【役割】 ⑤を参照	カ【役割】 ⑤を参照	⑤「運動会がんばろう」(生活単元学習)	⑤「運動会がんばろう」 ・事前学習、事後学習、ポスター作成や、役割分担など、運動会に関する取り組みを行う。
		ク【金銭の扱い】 ⑦を参照	ク【金銭の扱い】 ⑦を参照	⑦買い物学習をしよう！ ⑦自動販売機で買ってみよう！ ⑦コンビニに行こう！(生活単元学習)	⑦「買い物学習」「校外学習」「自動販売機」 ・お金を渡したり、お金を財布に入れたりする。 ・好きな品物を選び、レジでの金銭の受け渡しをする。 ・買い物の一連の流れの練習を重ねることで自信を持って実際の場における買い物ができるようにする。
		コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪を参照	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪を参照	⑪「校外学習へ行こう」(生活単元学習)	⑪「校外学習へ行こう」 ・目的地の役割や行き方などの情報について調べる。 ・公共の施設の役割や利用の仕方を知る。
3 学 期	20	ケ【きまり】 ⑧を参照	ケ【きまり】 ⑧を参照	⑧「きまりを守って行動しよう」 【道徳：節度・節制】	⑧「きまりを守って行動しよう」 ・学校生活では、安全に気持ちよく生活するためのきまりがあることを知る。きまりを守って行動する。
		ク【金銭の扱い】 ⑦参照	ク【金銭の扱い】 ⑦参照	⑦「買い物をしよう」(生活単元学習)	⑦「買い物学習」 ・金銭の扱い方について知る。 ・好きな品物を選び、レジでの金銭の受け渡しをする。
		コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪を参照	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑪を参照	⑪「校外学習へ行こう」公共施設を利用しよう	⑪「校外学習へ行こう」公共施設を利用しよう ・公共の施設の役割や利用の仕方を知り、約束を守って行動できる。
		シ【ものの仕組みや働き】 ⑫知及技 ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べることができるようにする。 ⑫思判表力 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現することができるようにする。 ⑫学・人 日常場面で見られるものの仕組みや働きについて、自分なりの考えをもつことができるようにする。	シ【ものの仕組みや働き】 ⑫知・技 ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べようとしている。 ⑫思・判・表 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとしている。 ⑫主学 日常場面で見られるものの仕組みや働きについて、自分なりの考えをもつようとしている。	⑫「風を使って遊ぼう」	⑫「風を使って遊ぼう」 ・手作りたこや、風力を利用した手作りおもちゃを、車などを使って遊ぶ。風の力やむきを考える。
留意点 引継ぎ等					

令和 5年度 小学部 3年（ⅡA課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	教科書／副教材	担当者
140	教科書「こくごー」上巻・絵本・プリント ドリルなど	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。 (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。 (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。 (小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	48	(知及技) 姿勢や口形に気をつけて話すことができるようにする。ア(イ) (思判表力) 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができるようにする。A工 (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。 (小3段階)	(知・技) 姿勢や口形に気をつけて、話することができる。 (思・判・表) 慣用的に用いられている言い方を使って話している。 (主学) 意欲的に話し合いに参加している。	①かんげい会	①司会進行や自己紹介等の活動を通して、慣用的に用いられる言い方について学習する。 ①かんげい会について準備が必要な物を話し合ったり役割分担したりする。
		(知及技) 身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くようにする。ア(ア) (思判表力) 経験したことを思い浮かべて、伝えたいことを考えるようにする。Aイ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。 (小3段階)	(知・技) 新しい言葉の意味を知ることができる。 (思・判・表) 伝えたい内容を考えようとする。 (主学) 相手の話に興味関心をもって聞いている。	②たのしかった遠足	②動画や写真で遠足の振り返りを行い、感想発表の内容を考える。 ②相手居に思いを伝えるために、新しい言葉の意味を学習して実際に使えるようにする。 ②相手の話に関心を持ち、思いを受け止める。
		(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表力) 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができるようにする。A工 (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知・技) メモに書かれた文字を正しく読んでいる。 (思・判・表) 慣用的に用いられている言い方を使って話している。 (主学) 意欲的に話をしようとしている。	③かいもの	③メモを見て、書かれている文字を正しく読んでその通りに行動したりする。 ③買い物のロールプレイを行う中で慣用的に用いられている言い方について知り表現する。
		(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表力) 日常生活に必要な語句や文、看板等を読み、必要な物を選んだり行動したりできるようにする。Cウ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知・技) 促音や長音が含まれた文字を正しく読んでいる。 (思・判・表) 書かれている文字を読んで、その通り行動しようとしている。 (主学) 学校内の掲示物の文字に興味をもって読もうとしている。	④ひらがなを よもう	④「おもち」と「おもちゃ」、「ねこ」と「ねっこ」等の違う部分に着目して文字の読み方について学習する。 ④挿絵と文字カードのマッチング
		(知及技) 姿勢や後口形に気をつけて話ができるようにする。ア(イ) (思判表力) 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができるようにする。C工 (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。	(知・技) 口形に気をつけて、台詞を言っている。 (思・判・表) 登場人物の気持ちを想像したり行動を理解しながら、演じようとしている。 (主学) 友達の演技に関心をもって劇遊びを鑑賞したり、意欲的に参加したりしようとしている。	⑤三びきのこぶた	⑤読み聞かせで話の内容を理解したり、登場人物の確認、新しい語句の確認をする。 ⑤役割設定をして劇遊びをする。

2 学期	52	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表力) 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をとることができるようにする。アイ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>(知・技) 濁音、半濁音、促音、拗音等を正しく読むことができる。 (思・判・表) 話を聞いて内容を理解し、わらべ歌遊びをしようとしている。 (主学) 言葉の響きやリズムに親しもうとしている。</p>	⑥わらべうた	<p>⑥「ずいずいずっころばし」の歌詞を濁音、半濁音、促音、拗音に気をつけて読む。</p> <p>⑥わらべ歌遊びを通して、濁音、半濁音等を正しく発音できるようにする。</p>
		<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。イ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>(知・技) 文字を追って本文を読もうとしている。 (思・判・表) 内容に関する発問に、本文から答えをみつけて応えようとしている。 (主学) 友達の発表や音読に関心をもって聞こうとしている。</p>	⑦のりもの	<p>⑦読み聞かせを行い、内容に関する発問をして本文の該当する箇所や語句を答える学習をする。</p> <p>⑦自分の文字を追って読む。</p> <p>⑦身近な乗り物の名称を調べたり、特徴について考えて発表する。</p>
3 学期	40	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができるようにする。ア(ウ) (思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。イ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>(知・技) 文字を追って本文を読もうとしている。 (思・判・表) 内容に関する発問に、本文から答えをみつけて応えようとしている。 (主学) 友達の発表や音読に関心をもって聞こうとしている。</p>	⑧花	<p>⑧「たんぼぼ」「ひまわり」の読み聞かせを行い、内容に関する発問をして本文の該当する箇所や語句を答える学習をする。</p> <p>⑧促音、長音を含む平仮名の読み方や簡単な漢字の読み方などを確認しながら、本文の文字を追って読む。</p>
		<p>(知及技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができるようにする。ウ(エ) (思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体をとらえる事ができるようにする。イ (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。</p>	<p>(知・技) 図書室には色々な種類の本(絵本、図鑑)があることを知る。 (思・判・表) 絵本の内容を紹介しようとしている。 (主学) 興味ある本を見つけて、読もうとしている。</p>	⑨本をさがそう	<p>⑨図書には絵本や図鑑、物語など様々な種類があること、その場で読むことができることについて伝える。</p> <p>⑨実際に図書室へ行き、配架や利用方法の説明を行い、興味関心のある本を探す。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 3年（IIA課程） 算数科 年間指導計画

単位数 /配當時数	教科書／副教材等	担当者名
140	教科書「さんすうー」上巻・絵本・プリント・ドリル・など	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)身の回りにおける数量や図形などについて、基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解する力を身につけるようにする。 (思判表力)身の回りの事象の中から、数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを感じる力を養う。 (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味を持ち、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規 準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導	70	<p>【A 数と計算】 (知及技)20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりすることができる。(A数と計算ア①)</p> <p>(ア)㉑ (思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(A数と計算ア(イ)㉒)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(A数と計算ウ)</p> <p>(知及技)100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解することができる。(A数と計算ア(ア)㉑)</p> <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(A数と計算ア(イ)㉒)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(A数と計算ウ)</p> <p>(知及技)加法が用いられる合併や増加等の場合について理解することができる。(A数と計算イ(ア)㉑)</p> <p>(思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(A数と計算イ(イ)㉒)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(A数と計算ウ)</p> <p>(知及技)加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(A数と計算イ(ア)㉑)</p> <p>(思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(A数と計算イ(イ)㉒)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。(A数と計算ウ)</p>	<p>【A 数と計算】 (知・技)20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしようとする。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 (主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>(知・技)100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解しようとする。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとする。 (主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>(知・技)加法が用いられる合併や増加等の場合について理解しようとする。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとする。 (主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>(知・技)加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしようとする。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとする。 (主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【A 数と計算】 単元1：「10より大きいかず」 ・スーパーマーケット ・10といくつ ・かずをかこう</p> <p>単元2：「20までのかずの大小」 ・どちらがおおい ・大きいほうに○ ・おおいほうに○ ・どちらが大きい</p> <p>単元3：「大きなかずのかきかた」 「大きなかずのかきかた①」 「大きなかずのかきかた②」</p> <p>単元4：「あわせていくつ」</p> <p>単元5：「ふえるといくつ」</p> <p>単元6：「しきをつくりましょう」 ・たしざん</p> <p>単元7：「けいさんしましょう」 ・10までのかずのたしざん</p> <p>単元8：「20までのかずのたしざん」 「20までのかずのたしざん①」</p>	<p>【A 数と計算】 ・実物や模型を使った具体的な活動の中で、10を超える11から20までの数を教師と一緒に数える。 ・実物や具体物を使って、11から20までの数について、10のまとまりとのこりいくつに分け、教師と一緒にその数を数え、数字で表記する。 ・具体物や半具体物を1対1に対応させたり、「10といくつ」に分けた「いくつ」に着目したりして大小の比較をする。 ・ドットの入った数字カードを使って対応させながら、大小比較をする。 ・具体物や半具体物を用いて、20個以上あるものを10個ずつのまとまりと残りの「あといくつ」に分けて数え、その数を言う、書く。 ・2位数について10のまとまりと残りに分け、10のまとまりは一つのかたまりとして「十のへや」に入れ残りを「一のへや」に入れる。その数を読んだり書いたりする。 ・具体物や半具体物（おはじき、ブロック）などを用いて2つの数量を合わせるという動作を確認する。 ・具体物や半具体物を用いて、増える（来ると、入ると、もらう）といった言葉を用いて、最初にある数量に他の数量を追加することで、新たに一つの数量ができるという加法のイメージをつかむ。 ・具体物を用いた操作によって分かった事実を数図によって再現しながら、記号「+」「=」を用いて表す。 ・式や記号（+、=）の意味を確かめながら具体物や半具体物を用いて関係式を具体化したり、言語や場面絵で表す。 ・小さい方の数を分解して大きい数の方に加え10のまとまりをつくる。 ・数字をブロックやおはじき、数え棒などに置き換え、操作する。</p>

1 学期	24	<p>【B 図形】 （知及技）ものの形に着目し身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。（B図形ア（ア）㉔） （思判表力）身の周りにあるものから、いろいろな形を見つけたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。（B図形ア（イ）㉕） （学・人）図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。（B図形ウ）</p> <p>（知及技）前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。（B図形ア（ア）㉖） （思判表力）身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。（B図形ア（イ）㉗） （学・人）図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。（B図形ウ）</p>	<p>【B 図形】 （知・技）ものの形に着目し身の回りにあるものの特徴を捉えている。（思・判・表）身の周りにあるものから、いろいろな形を見つけたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。 （主学）図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>（知・技）前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表そうとしている。（思・判・表）身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりしようとする。 （主学）図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。</p>	<p>【B 図形】 単元1：「かたちあそび」 単元2：「いろいろなかたち」 ・しかくをつくってみよう① ・しかくをつくってみよう② ・さんかくをつくってみよう</p> <p>単元3：「まえとうしろ」 ・まえとうしろ① ・まえとうしろ② 単元3：「上と下」 単元4「中とそと」 単元5「右、左」</p>	<p>【B 図形】 ・身の回りにあるものや空き缶や空き箱などを使って好きな形を作り、形の特徴に気付く。 ・身の回りのものや空き缶や空き箱などの立体的なものの一部を写し取って、丸、三角、四角の形があることを知る。 ・マグネットバー等を使って、四角や三角の形をつくる。四角、三角の特徴を知る。 ・着替えなどの場面を通して自分の体の前と後ろの意味を知る。 ・自分を中心とした「位置」について知る。 ・基準となるものを設け、その物の「上」にあるか「下」にあるかで分けることについて理解する。 ・「図形」の中の「位置」について取り上げ、中と外の位置関係に気付く。 ・自分を中心にして、右と左を理解する。</p>
2 学期	26	<p>【C 測定】 （知及技）長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。（C測定ア（ア）㉘） （思判表力）身の回りの物の長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。（C測定ア（イ）㉙） （学・人）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。（C測定ウ）</p> <p>（知及技）身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かでの大きさを比較することができる。（C測定ア（ア）㉚） （思判表力）身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。（C測定ア（イ）㉛） （学・人）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。（C測定ウ）</p> <p>（知及技）時間の単位（日、午前、午後、時、分）について知り、それらの関係を理解することができる。（C測定イ（ア）㉜） （思判表力）時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現することができる。（C測定イ（イ）㉝） （学・人）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようすることができる。（C測定ウ）</p>	<p>【C 測定】 （知・技）長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。（思・判・表）身の回りの物の長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 （主学）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>（知・技）身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かでの大きさを比較しようとする。（思・判・表）身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 （主学）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする。</p> <p>（知・技）時間の単位（日、午前、午後、時、分）について知り、それらの関係を理解しようとする。（思・判・表）時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現しようとしている。 （主学）数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【C 測定】 単元1：「ながい みじかい」 「ながい、みじかい①」 「ながい、みじかい②」 単元2：「ながさをくらべましょう」 ・ならべてみましょう ・1ばんながいはどれでしょう ・うつしとつてくらべましょう ・ながさをはかってみよう ・ながさはいくつぐんでしよう 単元3：「かさをくらべましょう」 単元4：「ふとさをくらべましょう」 単元5：「ひろい、せまいとどおい、ちかい」 単元6：「カレンダー」 ・日にちようび ・カレンダーのしくみ</p>	<p>【C 測定】 ・2つのものの長さを比較する。（直接比較） ・比較する対象を並べ、片方の端をそろえて比べる。 ・3量以上の長さについて、長さの関係を捉え、表す。 ・比べたい長さを写し取って2量を比べること、基準とする長さをういて2量を比べる。 ・任意の長さを単位として、長さを数で表す。 ・目盛り方眼を用いて具体物の長さを数値化し、長さを比べる。 ・2量や3量を直接比較することと任意単位となる別の容器に移して比べる。 ・身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して太さを比較する。 ・目の前の物を「広い」「狭い」に区別したり「広さ」について言い表したりすることや、目の前の物を「遠い」「近い」に区別したり、「速さ」について言い表したりする。 ・1週間を提示し、「今日」の日付とその曜日の名称を知り、正しく言う。 ・今日を基準にして、前後の日の呼び方を理解する。 ・生活の流れを週や月という大きな単位でとらえる。「今日」が含まれている週を「今週」、一つ前の週を「先週」、次の週を「来週」と呼ぶ。 ・7日で次の週に変わることを、毎週同じ曜日が来ることなどのカレンダーの特徴を知る。</p>

3 学 期	20	<p>【D データの活用】 (知及技) ものともとの対応やもの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。(Dデータの活用ア(ア)㉗) (思判表力) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。(Dデータの活用ア(イ)㉘) (学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとするができる。(Dデータの活用ウ)</p>	<p>【D データの活用】 (知・技) ものともとの対応やもの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしている。 (思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて表し、比較して読み取っている。 (主学) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>【D データの活用】 単元1：「ひょうをつくりましょう①」</p>	<p>【D データの活用】 ・結果を記号に置き換えて表に表し、その表を基に比較することにより、多少や同等を比較する。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 3年(ⅡA課程) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70	(参考)おんがく☆☆	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲名や曲想と音楽の作りについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身につけるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いを持つことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を持つと共に、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(小3段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	【歌唱】 ①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができるようにする。(小3段階A) ・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができるようにする。(小3段階A) ①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもつことができるようにする。(小3段階A) ①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするようにする。(小3段階A)	【歌唱】 ①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。 ・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもつようとしている。 ①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。	【歌唱】 ①イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】	【歌唱】 『校歌』『友達になれたらいいね』『友達賛歌』『なつだよーるだよ』『やっほっほなつやすみ』 ☆☆『すうじのうた』 ☆☆『こぶためきつね』 ☆☆『みなみのしまのはめはめはだいおう』等 ・歌詞の言葉から名前や風景などイメージをふくらませて歌う。 ・曲の雰囲気と強弱の関わりに気付いて歌う。 ・友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする
		【器楽】 ②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができるようにする。(小3段階A) ②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつことができるようにする。(小3段階A) ②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階A)	【器楽】 ②知・技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。 ②思・判・表 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつようとしている。 ②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。	【器楽】 ②イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【器楽】 ☆☆『いろいろなたがっき』 ☆☆『てをたたましよう』 ☆☆『ぶんぶんぶん』 ☆☆『かえるのがつしょう』等 ・歌詞や写真、動画などの視覚的教材から気持ちと情景を重ねながら、曲のイメージをふくらませて歌ったり、演奏したりする。 ・友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする。 ・リズムや強弱に気を意識して歌ったり演奏したりする。
		【音楽づくり】 ③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができるようにする。(小3段階A) ③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつことができるようにする。(小3段階A) ③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができるようにする。(小3段階A)	【音楽づくり】 ③知・技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。 ③思・判・表 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつようとしている。 ③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。	【音楽づくり】 ③イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【音楽づくり】 ☆☆『あめのおとをならしみよう』 ☆☆『みんなであらすがつきのうた』等 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。
		【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができるようにする。(小3段階A) ④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができるようにする。(小3段階A) ④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができるようにする。(小3段階A)	【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。 ④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつようとしている。 ④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。	【身体表現】 ④イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】	【身体表現】 ☆☆『さあみんで』 ☆☆『どれみのうた』 ☆☆『なつだよーるだよ』等 ・教師や友達と一緒に曲に合わせて手拍子や手足を動かしたり、拍を感じて体を揺らしたりなどの表現をする。

	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができるようにする。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができるようにする。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができるようにする。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くこととしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くこととしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を考えながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>『月桃』 『七夕さま』 ☆☆『おはようくれよん』 ☆☆『おおきなふんどうけい』 ☆☆『こぞうのこうしん』等 ・イラストや映像を見てモチーフとなるものについて知る。 ・モチーフとなるものの様子(種類、大きさ、動き方、気持ち)などを想像しながら曲を聴く。 ・曲やイメージの変化を感じながら鑑賞する。</p>
2学期	<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができるようにする。(小3段階Aア)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができるようにする。(小3段階Aア)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができるようにする。(小3段階Aア)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするようにする。(小3段階Aア)</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けている。</p> <p>①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもっている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①元気に楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【校歌】</p> <p>『運動会のうた』 ☆☆『しゅくはくのうた』 ☆☆『いぬのおまわりさん』 ☆☆『ふしぎなぼけっと』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『かじさん』等</p> <p>・視覚教材から名称や曲についてイメージし、明るく弾むように発声して歌ったり身体表現をしたりする。</p>
26	<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができるようにする。(小3段階Aイ)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできるようにする。(小3段階Aイ)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階Aイ)</p>	<p>【器楽】</p> <p>②知・技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思・判・表 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもっている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <p>②音色や楽器の特徴を感じながら表現しよう</p>	<p>【器楽】</p> <p>『ミュージックケア』 ☆☆『またあそぼ』等 ・範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・楽器を交代したりみんなで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
	<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができるようにする。(小3段階Aウ)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていけるか思いをもつことができるようにする。(小3段階Aウ)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができるようにする。(小3段階Aウ)</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③知・技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思・判・表 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていけるか思いをもっている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③声や音の特徴を感じて表現しよう</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>
	<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りに気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができるようにする。(小3段階Aエ)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができるようにする。(小3段階Aエ)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができるようにする。(小3段階Aエ)</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④知・技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りに気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思・判・表 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもっている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④音や音楽の楽しさを感じて表現しよう 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【身体表現】</p> <p>『ハッピークリスマス』 ☆☆『さあみんな』 ☆☆『えびかにくす』 ☆☆『やきいもぐーちーぱー』 ☆☆『さこのこ』等 ・教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かさず、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>

		<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができるようにする。(小3段階B)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができるようにする。(小3段階B)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができるようにする。(小3段階B)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くこととしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くこととしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>『あわたんぼうのサンタクロース』 ☆☆『くらしねっとぼるか』 ☆☆『ほしにねがいを』等</p> <p>・言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・気づいたことや感じたことを伝え合う。</p>
		<p>【歌唱】</p> <p>①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに関わることのできるようにする。(小3段階A)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができるようにする。(小3段階A)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができるようにする。(小3段階A)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとするようにする。(小3段階A)</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに関わることのできるようにする。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。</p> <p>①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもとうとしている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>①音楽に合わせてみんなと一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【歌唱】</p> <p>『校歌』 『卒業式のうた』 『きみがよ』 ☆☆『おしよがつ』 ☆☆『もちつき』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『うれしいひなまつり』等</p>
		<p>【器楽】</p> <p>②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができるようにする。(小3段階A)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできるようにする。(小3段階A)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階A)</p>	<p>【器楽】</p> <p>②知・技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思・判・表 リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見だして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもとうとしている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見だして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <p>②音楽に合わせてみんなと一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【器楽】</p> <p>☆☆『りずむをくみあわせよう』 ☆☆『たぬきのたいこ』 ☆☆『たれみであいさつ』等 ・範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・楽器を交代したりみんなまで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
		<p>【音楽づくり】</p> <p>③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができるようにする。(小3段階A)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもつことができるようにする。(小3段階A)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができるようにする。(小3段階A)</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③知・技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思・判・表 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもとうとしている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>③音楽に合わせてみんなと一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>☆☆『りずむをくみあわせよう』 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>
		<p>【身体表現】</p> <p>④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができるようにする。(小3段階A)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができるようにする。(小3段階A)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができるようにする。(小3段階A)</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④知・技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付く、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思・判・表 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもとうとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】</p> <p>④音楽に合わせてみんなと一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【身体表現】</p> <p>☆☆『さあみんなで』 ☆☆『あかたすんどうんち』等・教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かす、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>

	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができるようにする。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができるようにする。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができるようにする。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くこうとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>☆☆『はくちょう』 『シンコパイトッドクロック』等 ・言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・気づいたことや感じたことを伝え合う。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>				

令和 5年度 小学部 3年（ⅡA課程） 図画工作科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。</p> <p>(思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(小3段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	<p>【表現】 (知及技) ・様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品を作ったりすることができる。 (思判表力) ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いつづることができる。 (学・人) ・日常生活の出来事や思ったことを基に絵をかいたり、作品をつくったりする活動を通して、積極的に造形しようとする態度を育むことができる。</p> <p>【鑑賞】 (知及技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) ・自分たちの作品や、日常の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) ・自分たちの作品や身の回りにある作品などを鑑賞する活動を通して、様々な作品の良さを感じ取ろうとする態度を育むことができる。</p> <p>【共通事項】 (知及技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人)</p>	<p>【表現】 (知・技) ・様々な材料を用いたり、工夫して用具を使ったりする中から、感じたことを生かしながら表わそうとしている。 (思・判・表) ・想像したことなどを表現するために、何を表したいのか明確にしていったりつくりしている。 (主学) ・形や色などに対する好奇心、材料や用具に対する関心やつくりだす活動に自分から関わろうとしている。</p>	<p>①誕生日おめでとう 【友情、信頼】 【生命の尊さ】 (生活単元学習)</p> <p>②お母さんありがとう お父さんありがとう 【家族愛、家庭の充実】 (生活単元学習)</p> <p>③季節の飾りを作ろう 【自然愛護】 【感動、畏敬の念】 (生活単元学習)</p>	<p>①誕生日、学年目標作り ・見本を見て色を選んだり、用具を活用して作品を制作する。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>②母の日・父の日・誕生日 ・お母さん、お父さんm友達を想像しながら好きな色や道具を選んで、描く、切る、塗る、貼る等の活動を通してプレゼントを制作する。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>③こどもの日、梅雨の季節、七夕 ・季節や行事を感じながら、好きな材料や用具を選んで、色や形、感触を楽しみながら制作活動に取り組む。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p>
2 学期	26	<p>【共通事項】 (知及技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人)</p>	<p>【鑑賞】 (知・技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気づこうとしている。 (思・判・表) ・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) ・自分たちの作品や身の回りにある作品などを鑑賞する活動を通して、自分の見方や感じ方を広げようとしている。</p>	<p>④おじいちゃん、おばあちゃん ありがとう 【家族愛、家庭の充実】 (生活単元学習)</p> <p>⑤運動会のポスターを作ろう (生活単元学習)</p> <p>⑥勤労感謝のプレゼント作り 【親切、思いやり】 【感謝】 (生活単元学習)</p> <p>⑦ずってみよう (生活単元学習)</p> <p>⑧年賀状を作ろう 【友情、信頼】 (生活単元学習)</p> <p>⑨季節の作品を作ろう 【自然愛護】 【感動、畏敬の念】 (生活単元学習)</p>	<p>④敬老の日 ・モダンテクニック（マーブリング等）を使ってプレゼントを制作する。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>⑤運動会 ・文化祭をイメージしながら、好きな材料や用具を使ってポスターを作る。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>⑥勤労感謝の日 ・モダンテクニック（デカルコマニー等）を使ってプレゼントを制作する。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>⑦版画 ・紙や段ボール、毛糸など色々な材料を切ったり貼ったりして制作する。 ・自分の作品や友だちの作品を見る。</p> <p>⑧お正月 ・お正月を思い出し、飾りを作る。</p>
3 学期	20			<p>⑩季節の作品を作ろう 【自然愛護】 【感動、畏敬の念】 (生活単元学習)</p> <p>⑪6年生卒業おめでとう 【友情、信頼】 【感動、畏敬の念】 (生活単元学習)</p> <p>⑫作品集を作ろう (生活単元学習)</p>	<p>⑩お正月、節分、ひな祭り →③を参照</p> <p>⑪卒業式 ・壁画作り ・プレゼント作り</p> <p>⑫作品集 ・1年間の作品やアルバムを整理する。 ・はさみやのりなどの用具を使って作る。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 3年（ⅡA課程） 体育科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようになる。 (思判表力) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。 (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)	(知・技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して、一人で楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさを伝えようすることができる。 (主学) きまりを守って、自ら隊形移動や集合をしたり、安全に気をつけて友達と仲よく楽しく活動したりしようすることができる。	体づくり運動 ・体をほぐそう、集まりっこ、並びっこ	準備運動「おきなわダンス」 「ラジオ体操」「できるかな」 ・動画を見ながら、動きを模倣する。 集合、整列 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。
		(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ) (学・人) きまりを守り、自分で健康に必要な事柄をしようすることができる。(小3段階Gウ)	(知・技) 教師の言葉かけがなくても、手が汚れたとき、自ら手洗いをする事ができる。 (思・判・表) どのようにしたらきれいに手洗いできるかが分かり、教師に伝えようすることができる。 (主学) きまりを守って、習慣的に自ら手洗いをしようすることができる。	保健 ・ピカピカ手洗い	題材「ピカピカ手洗い」 ・教師と一緒に「て」「ゆび」「てくび」といった言葉に触れながら、手洗いに興味をもてるようにする。 ・教師と一緒に手洗いをしする。
		(知及技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Bウ)	(知・技) トランポリンやボールプールの、ブランコで自ら身体を動かしたり、揺れを楽しんだりすることができる。 (思・判・表) トランポリンやボールプールの、ブランコで身体を動かす楽しさや心地よさを伝えようすることができる。 (主学) きまりを守って、友達と楽しくトランポリンやボールプール、ブランコしたり、安全に気を付けたりしようすることができる。	器械、器具を使つての運動 ・体育館にある器具を使つて、体を動かそう	題材「トランポリン、ボールプール、ブランコ」 ・トランポリンの上に乗し、上下の揺れなどを体験しながら遊ぶ。 ・ブランコに乗って前後の揺れなどを体験しながら遊ぶ。 ・ボールプールの中で移動したり、ボールを投げたりして遊ぶ。
		(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Eウ)	(知・技) ボール回しゲーム、ボーリングを楽しんで自らボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。 (思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使つて体を動かす楽しさや気づいたことを伝えようすることができる。 (主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。	ボールを使つた運動やゲーム ・ボールを使つたゲームをしよう	題材「ボール回しゲーム、ボーリング」 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」などの簡単なボール操作をする。

		<p>(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Dア)</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Dイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Dウ)</p>	<p>(知・技) 自ら水の中を移動したり、水に顔をつけたり、用具を使って水に浮いたり、進んだりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 水の中で体を動かす楽しさを知り、考えたことや気付いたことを伝えようすることができる。</p> <p>(主学) 入水の順番や、終わりの合図を守って、安全に気をつけて友達と仲よく楽しくプールの活動に取り組もうとすることができる。</p>	<p>水の中での運動 ・水と友達</p>	<p>題材「水遊び」 ・教師の支援や用具を使って、浮いたり、手足を動かしながら、水の抵抗を感じる。</p>
		<p>(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して、一人で楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさを伝えようすることができる。</p> <p>(主学) きまりを守って、自ら隊形移動や集合をしたり、安全に気をつけて友達と仲よく楽しく活動したりしようすることができる。</p>	<p>体づくり運動 ・体をほぐそう、集まりっこ、並びっこ</p>	<p>準備運動「おきなわダンス」 「ラジオ体操」「できるかな」 ・動画を見ながら、動きを模倣する。 集合、整列 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。</p>
		<p>(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア)</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分で健康に必要な事柄をしようすることができる。(小3段階Gウ)</p>	<p>(知・技) 教師の言葉かけがなくても、手が汚れたとき、自ら手洗いをすることができる。</p> <p>(思・判・表) どのようにしたらきれいに手洗いできるかが分かり、教師に伝えようすることができる。</p> <p>(主学) きまりを守って、習慣的に自ら手洗いをしようすることができる。</p>	<p>保健 ・ピカピカ手洗い</p>	<p>題材「ピカピカ手洗い」 ・教師と一緒に「てくび」「てくび」といった言葉に触れながら、手洗いに興味をもてるようにする。 ・教師と一緒に手洗いをしよう。</p>
		<p>(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現した踊ったりすることができる。(小3段階Fア)</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Fイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Fウ)</p>	<p>(知・技) ダンスの楽しさを感じ、教師の模倣をするなどして楽しく身体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 自ら工夫して弾んだり身体を揺らしたりして考えたことや気付いたことを伝えようすることができる。</p> <p>(主学) きまりを守って友達と一緒に楽しく音楽に合わせて動いたり、止まったりしようすることができる。</p>	<p>表現運動 ・運動会に向けて</p>	<p>題材「ダンス」 ・部分的に動きを模倣したり、教師の支援を受けながら、体を動かしたりする。</p>
2 学 期	26	<p>(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して楽しく「車いすをこぐ」「歩く」「転がる」「四つ這い」「くぐる」「ゆれる」等の動きをすることができる。</p> <p>(思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさを伝えようすることができる。</p> <p>(主学) きまりを守って、自らサーキット運動をしようことができ、安全に気をつけて友達と仲よく楽しく活動しようすることができる。</p>	<p>体づくり運動 ・ゴーゴーサーキット</p>	<p>題材「サーキット」 ・教師の支援を受けて、「車いすをこぐ」「歩く」「転がる」「四つ這い」「くぐる」「ゆれる」等の運動をする。</p>
		<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 的当てゲーム、ポッチャで楽しんで、自らボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや気付いたことを伝えようすることができる。</p> <p>(主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム ・ボールを使ったゲームをしよう</p>	<p>題材「的当てゲーム、ポッチャ」 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「当てる」などの簡単なボール操作をする。 ・簡単なルールを理解してゲームを行う。</p>

3 学 期	20	<p>(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようことができる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 教師の言葉かけや、動きを模倣して、一人で楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 音楽や合図を聞いて自ら活動し、体を動かす楽しさや心地よさを伝えようことができる。</p> <p>(主学) きまりを守って、自ら隊形移動や集合をしたり、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく活動したりしようことができる。</p>	<p>体づくり運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐそう、集まりっこ、並びっこ 	<p>準備運動「おきなわダンス」</p> <p>「ラジオ体操」「できるかな」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画を見ながら、動きを模倣する。 <p>集合、整列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。
		<p>(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア)</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分で健康に必要な事柄をしようすることができる。(小3段階Gウ)</p>	<p>(知・技) 教師の言葉かけがなくても、手が汚れたとき、自ら手洗いをするすることができる。</p> <p>(思・判・表) どのようにしたらきれいに手洗いできるかが分かり、教師に伝えようことができる。</p> <p>(主学) きまりを守って、習慣的に自ら手洗いをしようすることができる。</p>	<p>保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピカピカ手洗い 	<p>題材「ピカピカ手洗い」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒に「て」「ゆび」「てくび」といった言葉に触れながら、手洗いに興味をもてるようにする。 ・教師と一緒に手洗いをする。
		<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようことができる。(小3段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 風船バレー、大玉転がし、車イスサッカーを楽しく自らボールを打ったり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや気づいたことを伝えようことができる。</p> <p>(主学) 順番やルールを守って、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したり、みんなで楽しく安全に活動しようことができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールを使ったゲームをしよう 	<p>題材「風船バレー、大玉転がし、車イスサッカー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒に、簡単なボール操作をしながら技術の名称を覚える。 <p>風船バレー「レシーブ、トス、アタック」</p> <p>車椅子サッカー「ドリブル、パス、シュート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単なルールを理解してゲームを行う。
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 小学部 3 年（ⅡA課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	絵本など	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任	積極的に行うべきよいことと、人としてしてはならないことの区別ができるようにする。 良い行動を学び、実践できるようにする。
		気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとする。	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。
		生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
2 学期	13	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
		約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
		友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
3 学期	10	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり返すことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
		働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	働くことのよさを知り、みんなのために働くこととしている。	勤労、公共の精神	当番活動や係活動等、みんなのために働くことを通して、役に立つことのうれしさ、やりがいを感じると共に、みんなのために役立ちとうとする前向きな態度を身に付ける。
		身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。	親切、思いやり	相手の考えや気持ちに気づき、親切にすることの大切さや親切な行為について学ぶ。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 3年（ⅡA課程） 外国語活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。(知的小学部段階) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。(知的小学部段階) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を深め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(知的小学部段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye Let's count ・ Number(1 to 5) I like fruits ・ What is your name? ・ I am ○○ ・ What do you like? ・ fruits Color ・ 色の名称	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Number song ・ Head, shoulders, knees and toes 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ fruits song ・ 色探しゲームなど
2 学期	13	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知る。小(1)イ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods Events ・ Halloween ・ trick or treat ・ Christmas	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Christmas song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ Halloween song
3 学期	10	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods I like animals ・ What do you like? ・ animals	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Animals Song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 小学部 3年 (ⅡA課程) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当数	教科書／副教材等	担当者名
35		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室 遠足的行事 ・春の遠足	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持つたり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練や交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 遠足的行事 ・平素と異なる自然や文化に触れて親しむ。集団活動を通して、公衆道徳などの体験を積み、よりよい人間関係を形成する。
		(知及技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 (思判表力)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 (学・人)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	(知・技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 (思・判・表)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うようとしている。 (主学)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(1)学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直、清掃等の取り組み等
		(知及技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 (思判表力)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 (学・人)自己の目標に向かって主体的に取り組む、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 (思・判・表)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 (主学)自己の目標に向かって主体的に取り組む、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見いだし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする 等
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つめる、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。

		<p>(知及技) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人) 基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。</p> <p>(主学) 基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>夏休みの過ごし方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等
2 学期	13	<p>(知及技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・終業式 <p>健康安全の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・運動会 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 <p>集団宿泊の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間関係を築く。
		<p>(知及技) 自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。</p> <p>(思判表力) 日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人) 希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。</p> <p>(主学) 希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		<p>(知及技) 互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。</p> <p>(思判表力) 互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。</p> <p>(学・人) 友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。</p> <p>(主学) 友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と仲良くする ・男女の協力 ・いいところ探し ・よい言葉、悪い言葉 等
		<p>(知及技) 児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人) 多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学) 多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童集会 	<p>児童集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。
		<p>(知及技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。</p> <p>(思判表力) 給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。</p> <p>(学・人) 主体的に望ましい食習慣や食生活を實現しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。</p> <p>(主学) 主体的に望ましい食習慣や食生活を實現しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい給食時間の過ごし方 ・好き嫌いをせずに食べる ・給食時の清潔 ・給食準備や後片付け 等
		<p>(知及技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・卒業式 <p>健康安全の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修了式 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。

3 学期	10	<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p> <p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p> <p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」</p> <p>【児童会活動】 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等</p> <p>児童会役員選挙 ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気味わう。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 6年生を送る会 ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。</p>
留意点 引継ぎ等					